

 **WaWaFrontier**  
for Sales Force Automation



 **WaWaD-Be**  
for Knowledge shared

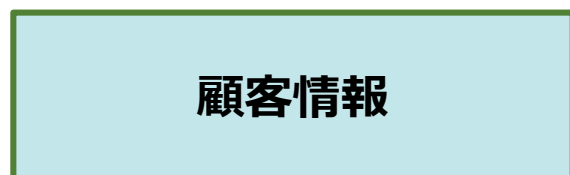
# データ連携設定方法 ～SFA顧客情報→顧客DB～

No.KK1901-02

SFA : WaWaFrontire

DB : WaWaD-be

# データ連携設定方法の概要



データ連携



SFAの顧客情報に登録された内容を作成した顧客管理用のデータベースに連携させます。

**データ連携はSFAの顧客情報が保存された時点で連携されます。**

---

## 1. 出力形式（項目）を作成

管理者SFA設定→顧客情報CSV出力形式一覧

出力したい項目を選択し名前を付けて保存します。

## 2. 取込形式（項目）を作成

管理者データベース設定→対象データベース書式

→取込

取り込みたい項目を選択し保存します。

## 3. 連携の設定

データ連携設定→データ連携設定

1、2で作成をした出力形式と取込形式を選択し保存します。

# データ連携設定方法【SFA】



## 1.出力形式（項目）を作成 管理者SFA設定→顧客情報CSV出力形式一覧

出力形式名 *	顧客マスタエクスポート
出力ファイル名 *	顧客マスタエクスポート.csv <b>拡張子まで入力してください。</b>
見出し出力	<input type="radio"/> 無し <input checked="" type="radio"/> 有り
日付フォーマット *	Ym
日時フォーマット *	Ym
項目囲み文字	"
項目区切り文字	カンマ



登録する場合は、必ず「基本情報更新」をクリックしてください。

項目	出力形式項目			
	項目名	登録値	登録項目順	更新
「顧客」【固定項目】外部連携ID	外部連携ID	【顧客】【固定項目】	↑ ↓	更新
「顧客」【固定項目】名称	名称	【顧客】【固定項目】	↑ ↓	更新
「顧客」【固定項目】かな	かな	【顧客】【固定項目】	↑ ↓	更新
「顧客」【固定項目】顧客属性	顧客属性	【顧客】【固定項目】	↑ ↓	更新

項目を選択し「追加」で右の出力形式項目に移動してください。

# データ連携設定方法【DB】



## 2. 取込形式（項目）を作成 管理者データベース設定→対象データベース書式→取込

基本 項目 連携 レイアウト ビュー フィルタ 出力 **取込** 通知 集計

取込形式名 利用権限

顧客情報取込

取込形式名 \* 顧客情報取込

更新日  取込時に更新日を現在時刻で更新する

既読情報  取込時に既読情報をクリアする

利用権限 ※利用権限が未設定の場合、基本設定の権限が使用されます。

※キー項目が存在しないデータベースの場合、識別IDをキーに更新処理を行います。

項目

- 【テキスト】携帯電話1
- 【テキスト】携帯電話2
- 【テキスト】携帯電話3
- 【テキスト】メールアドレス1
- 【テキスト】メールアドレス2
- 【テキスト】メールアドレス3
- 【固定】識別ID
- 【特殊】非取込項目

>> <<

項目を選択し「>>」で右の取込項目に移動してください。

※SFAの出力形式に合わせて設定する必要があります。  
他のDBからマスター連携などの設定をしている項目は  
選択肢に表示されません。  
次ページで詳しく説明をします。

取込項目

項目名	取込値	再表示
【数字】顧客NO	1	
【テキスト】顧客名	2	
【テキスト】かな	3	

【一択コンボ】カテゴリ

保存する場合は必ず画面下の「更新」をクリックしてください。

# データ連携設定方法【出力=取込】

SFAで設定をした出力形式とDBで設定をした取込形式は**同じにする必要があります**。



出力項目名	取込項目名	DBで作成した項目名	選択項目への表示
外部連携ID	顧客No	顧客No	選択可能
名称	顧客名	顧客名	選択可能
かな	かな	かな	選択可能
郵便番号	郵便番号	郵便番号	選択可能
エリア	【特殊】非取込項目	エリア	他のDBマスターと連携のため選択不可
住所1	住所1	住所1	選択可能
住所2	住所2	住所2	選択可能

「取込」の対象となる「出力」とは、**項目の並び順と項目数を同じにする必要があります**。  
例えば、エリアマスターDBを作成していて郵便番号を入力するとエリアが表示されるという連携設定をしていた場合、「取込」設定の選択項目として「エリア」は表示されません。  
その場合は、項目数を合わせるために「【特殊】非取込項目」を追加します。

# データ連携設定方法【データ連携】

## データ連携設定

### 3.連携の設定

データ連携設定→データ連携設定

設定名 *	SFA顧客→顧客DB		
状態	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <b>送信元データを選択すると出力パターンに設定をした名称が選択肢として表示されます。</b>		
データ送信元	送信元データ	出力パターン	フィルタ(※2)
	SFA顧客	顧客マスタエクスポート	重要顧客 (Aランク)
<p>(※1) ワークフローは決裁済みの申請のみが対象になります (※2) フィルタ条件は任意です。利用者を条件としたフィルタは反映されません。 CSV取込等で連携対象データが100件を超える場合は自動連携されません</p>			
データ送信先	送信先データ	取込パターン	
	データベース 【営業管理】1.顧客管理	顧客情報取込	
<p>(※3) 外部データ連携は定期的にはデータ連携が実行されます。 また外部データ連携については連携対象データの件数上限はありません。</p>			
備考			
<input type="button" value="登録"/> 「登録」をクリックして保存してください。			

設定をしているフィルタを選択すると  
絞り込まれたデータのみ出力されます。

送信先データを選択すると取込パターンに設定をした  
名称が選択肢として表示されます。